

第16回評価委員会に報告された主な開発状況

○ 平成21年度走行車両(先頭形状の設備仕様)



【Mc1】:H7製作
・先頭部長さ:9.1m
※第一編成車両



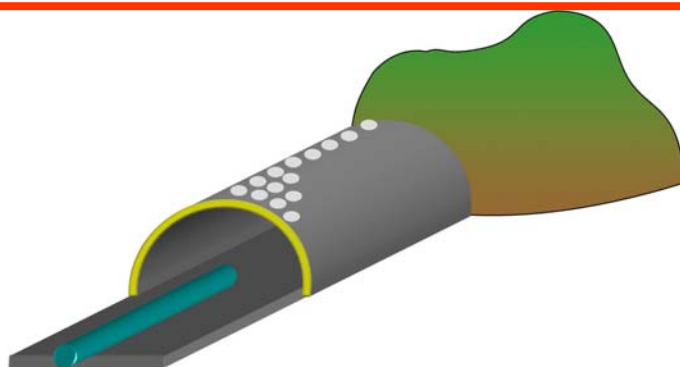
【Mc5】:H14製作
・先頭部長さ:23m
※試験的に最大限伸ばした形状



【Mc5先頭形状改良タイプ】
・先頭部長さ:15m(H21改造)

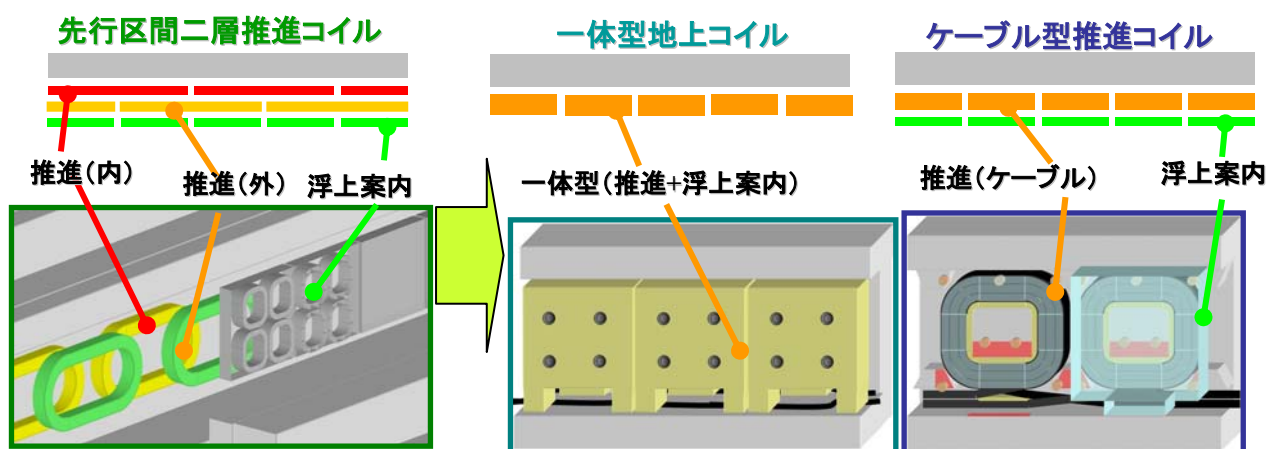
- Mc5先頭形状改良タイプとMc5形状とは空気力学特性が同等

○ トンネル緩衝工の開発



- 車両がトンネルに突入した際の出口側から発生する微気圧波を低減

○ 地上コイルの開発



- メンテナンスを含めた更なるコスト低減のため、2種類(中央・右)を開発
- 地上コイル取付工数が先行区間タイプ(左)に比べ3割削減